

中医協「2011年度第9回 診療報酬調査専門組織・DPC 評価分科会」 2011/11/7
医療機関群の要件修正案を了承

診療報酬調査専門組織・DPC 評価分科会（分科
会長：小山信彌・東邦大学医療センター大森病院
心臓血管外科部長）は11月7日、基礎係数の医
療機関群について検討し、要件から「医師密度」
を外すなどの修正を加えることで合意した。



事務局はこの日、大学病院本院以外の高診療密度病院（仮称）の要件設定について、前回の会合で示した案（11.10.14「中医協 2011年度第8回診療報酬調査専門組織・DPC 評価分科会」http://www.medical-lead.co.jp/documents/111014dpc_001.pdf 参照）に修正を加え整理した資料を提出。修正案（下表参照）によれば、病床当たりの医師数を定める「医師密度」の要件は、かねてより医師獲得競争を惹起しかねないとの指摘がなされていたのを受け、独立した要件として明示することは避ける。代わりに、「医師研修の実施」、「高度な医療技術の実施」、「重症患者に対する診療の実施」の3要件から成る「一定の機能や実績」について、要件の一部（高度な医療技術の実施、重症患者に対する診療の実施）に医師数を反映させる補正を加えることで、実質的に「医師密度」を評価できるようにする。

また、「一定の機能や実績」は3要件の「いずれかを満たす」ことが条件となっていたが、「すべてを満たす」に変更。そのほか、医師研修機能にかかわる要件を、医師免許取得後「5年目までの医師密度」から「2年目まで（初期研修医）の医師密度」に修正する。

医療機関群は、①大学病院本院、②大学病院本院以外の高診療密度病院（仮称）、③それ以外——の3類型とすることで合意。以上の検討案を、11月中に中医協総会へ報告する。

【大学病院本院以外の高診療密度病院群（仮称）の要件修正案】

考え方		要件案（以下すべてを満たす）
【診療密度】	一定以上の診療密度	1日当たり包括範囲出来高平均点数（患者数補正）
【一定の機能や実績】	一定以上の医師研修の実施	届出病床当たりの初期臨床研修医密度
	一定以上の高度な医療技術の実施	手術1件当たりの外保連手術指数（医師数補正）
		DPC算定病床当たりの外保連手術指数（医師数補正）
	一定以上の重傷患者に対する診療の実施	手術実施件数
		複雑性指数（医師数補正）

※DPC分科会の資料を基に作成

■改定に使用するデータは「10年10月～11年9月」分

会合は、2012年度診療報酬改定に向け、DPC制度の報酬設定作業に用いる「退院患者調査データ」の使用対象範囲を2010年10月から2011年9月分とすることを了承した。これについても、中医協に報告した後、正式決定する。

次回の開催予定は11月30日。